

03

思い出×旅

持続可能な地域観光業の促進を！

旅をテーマにしたクリエイター
ブランド「旅印」商品を販売



旅印（TABIRUSHI）は
クリエイターの個性と地域らしさを掛け合わせて
日本をもっと元気にしたい。

TABIRUSHI! という想いから生まれた印刷製品ブランドです。

ブランドのはじまりは、2024年1月1日。

能登半島地震で被災し、「昨日までここにあった当たり前の風景」が一瞬にして変わってしまったことに、大きなショックを受けました。

観光地として人が来ること。おいしさいっぱい海の幸を当たり前に食べられること。なんだかホッとする里山を眺めたり、温泉でゆっくりすること。年に一度の楽しみであるお祭りを体験すること。地域それぞれが持つ色は、いつだって人から人に継がれ、愛され、守り続けられてきたからこそ、体験できるものなのだ実感しました。

日本にとって、観光資源は財産。これからもずっとずっと、地域らしさを守っていくために、クリエイターである私たちができることをしよう——その想いから、地域らしさ×クリエイターの印刷製品ブランド「旅印（TABIRUSHI）」を立ち上げました。

「旅印（たびるし）」 商品一例



旅を味わうランチョンマット



旅のグルメスケッチブック



旅するアクリルフレームカード



旅を残すA5ポケットフォルダー



旅を魅せるスマホステッカー



旅を届けるサステナブルポストカード

他にも様々な商品をご用意しております。
写真はイメージです。

旅印（たびるし） グッズイラスト紹介

万博開催まであと1年！

食い倒れのまち大阪グルメシリーズ

旅印を運営する高速オフセットは、万博が開催される大阪に本社・印刷工場があります。大阪在住クリエイター×印刷職人が、食い倒れのまち・大阪の様々なイラストで商品をつくりました。



やさしさ溢れるまちを、いつまでも残す。能登の魅力伝え続け隊シリーズ

能登半島地震で被災したことをきっかけに、「残しておきたい能登の魅力」をテーマに商品を企画。輪島の朝市、祭り、食をテーマにイラスト化し、商品化しました。

自然が育む魅力いっぱい！

東北が紡ぐ歴史を描くシリーズ

大間マグロに金華サバなど、海産物の宝庫の東北をイラスト化。ポストカードでは「東北コットンCoC」というサステナブル紙を使用することで地域貢献も目指しています。



ツーリズムexpo限定！

大阪&東北グルメキーホルダーガチャを実施します

